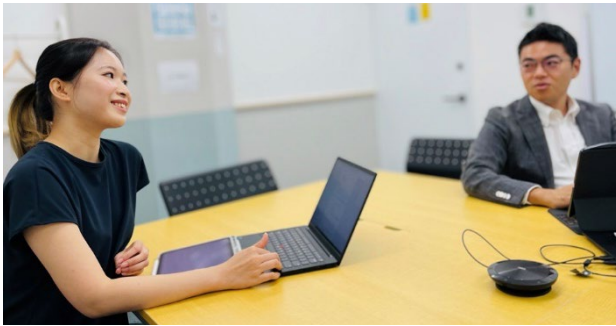


現地目線を期待してベトナム人を採用。現地のリアルな進捗情報把握に活躍

Innovare株式会社は、環境・エネルギー分野で海外展開を目指す企業やそれを支援する行政機関に対するコンサルティング事業、および資源循環創出事業を行っています。現地目線での情報を得るため、ベトナム人をリサーチャーとして採用しました。川谷光隆代表取締役とグエン・ティ・ファン・リエンさんにお話を伺いました。（インタビュー日：2021年8月）



川谷代表取締役（右）とリエンさん

－ 昨年、創業されたばかりですが、現在の体制は？

（川谷代表）私の他に、社員2名とパート3名の計6名です。社員のうち1名が、今年6月にリサーチャーとして採用した、リエンさんです。その他、ミャンマーには、雇用契約を結んでいる現地パートナー2名（ミャンマー人）もいます。

－ 外国人を雇用しようと考えた理由は何ですか？

（川谷代表）創業2年目にあたり、人員を強化したいと考えました。当社は、日本企業が海外で事業を行うにあたって何がキーファクターになるのか特定し、事業可能性調査を行うのですが、その際、重要になるのが現地目線の情報です。「日本人が現地で見聞きする情報」ではなく、「**現地の人の目で見えた情報**」が欲しい。**現地の生の情報を取得できる人材を雇用したい**と考えました。



スタッフ集合

－ 募集はどのように？

（川谷代表）**Facebookの求人広告を利用**しました。費用をかけずに、直接、人材にアプローチできますし、**国内だけでなく海外も対象に募集**できます。現地在住者なら、採用後も現地でテレワークで働いてもらおうと考えていました。

「英語能力」「ASEANへの事業展開支援」をキーワードに募集したところ、見込み通り、中国、インド、フィリピン、メキシコ等、様々な国籍の方から応募がありました。就業経験のある者の中から、“当社と親和性があるか？”を基準に面談し、日本語もとても上手で真面目、かつモチベーションの高いリエンさんの採用を決めました。

－ 日本に来た理由を教えてください。

（リエンさん）ベトナムでは日本、韓国、中国の企業が増えています。働く環境や待遇が最も良い日本の企業で働きたいと思い、大学では**日本語学部を専攻**しました。2013年に**交換留学生**として大阪大学で1年学んだのが初めての来日です。大学卒業後、ベトナムの日系のコンサルティング会社で2年働きましたが、留学経験もあったので、**日本で働きたいと思い**、2017年、大手眼鏡小売店に採用されて2度目の日本に来ました。

– Innovare に転職された理由は？

(リエンさん) 眼鏡店では、店舗の売上管理、本社の指示を店舗スタッフに伝えたり、接客も担当しました。本社でキャリアを積みたいと考え、当時の上司にも相談しましたが、**希望するキャリアアップが期待できなかった**ので、帰国か転職を考え、転職先を探していました。

環境分野の経験はありませんでしたが、ベトナムでも最近、環境問題が重視されているので関心はあり、将来、ベトナムに貢献できそうだ、経験はないけれどチャレンジしたいと思って Innovare への入社を決めました。

– 今は、どのような仕事をしていますか？

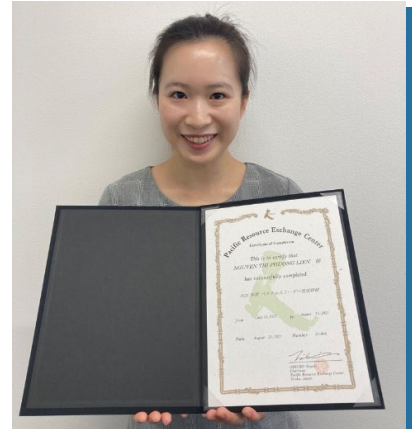
(リエンさん) ベトナムの環境・エネルギー関連の規則や開発戦略を調査し、資料にまとめています。顧客の方と、大学の先生や行政機関に話を聞きに行くこともあります。

(川谷代表) 例えばベトナムの電源計画について、**まだドラフトなのか、確定版なのか等、現地のリアルな進捗を調べてくれる**ので、とても助かっています。自分が作成した資料を大学の先生にご理解いただいたときは、やりがいを感じられたのではないのでしょうか。即戦力として貢献してくれています。

– 仕事で心がけていることはありますか？

(リエンさん) ベトナムでは先輩が詳しく仕事を教えてくれますが、日本の前の職場は忙しく、あまり教えてもらえませんでした。自分からもっと積極的に聞けば、早く解決できただろうと思ったので、**わからないことは自分から聞く**ようにしています。

(川谷代表) リエンさんから、「これは、こういう理解でいいですか？」と確認してくれるので、目線合わせができますね。



(公財)太平洋人材交流センターの研修を修了しました！

– 外国人の活用を考えている企業にアドバイスをお願いします。

(川谷代表) **「日本人だから」「外国人だから」という枠は外した方がいい**です。当社では「外国人だから」という言葉は使いませんし、外国人だからといって特別な待遇もしません。

そして**「相手をまずは受け入れる」**ことが大事です。外国人でも日本人でも個性があります。お互いに嫌な思いをしながら働くのはプラスになりません。馬鹿話もできるように、まずは相手を受け入れる。その上で、各自、得意な分野を活かして働いてもらえばいいと思います。

担当者からの一言

川谷代表は、Innovare を立ち上げる前にも外国の方と働く機会が多く、「曖昧な言葉は避ける」「決め事はペーパーにして双方で確認する」等、工夫されていたそうです。でも一番の秘訣は、「相手の状況を考慮し、多様性を受け入れる」川谷代表の姿勢だと感じました。



ハノイ工科大学（下段）とオンライン打合せ中

【Innovare株式会社】
住所：大阪市北区梅田1-11-4
大阪駅前第4ビル 9F 923
代表者：代表取締役 川谷 光隆
創業・設立：2020年4月
業種：コンサルティング業
資本金：100万円
従業員数：5名
(うち技術・人文知識・国際業務1名)
HP：<https://innovare.world/>